

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	総合実習 1
科目基礎情報					
開設学科	プロダクトデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	60時間
単位数	2単位	授業形態	実習		
教科書/教材	教科書：なし　材料：適宜配布または各自用意				
担当教員情報					
担当教員	袴田哲郎		実務経験の有無・職種	有・プロダクトデザイナー	
学習目的					
前期のまとめとしての授業を行います。 プロダクトデザイナーとして必須のスケッチスキル向上を目的とし徹底的な観察力練習と描画練習を行います。					
到達目標					
鉛筆・マーカー・パステル等を使用したプロダクトスケッチを表現できるようになる。 学外へ見学・訪問し、リアルなプロダクトデザインの現場を理解する。 制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。					
教育方法等					
授業概要		鉛筆・マーカー・パステル等を使用したプロダクトスケッチを表現できるようになる。 学外へ見学・訪問し、リアルなプロダクトデザインの現場を理解する。			
注意点		画材および課題は常に忘れぬよう注意。 学外見学の際は集合場所に10分前に到着する習慣をつける事。 やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員か補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。 授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。			
評価方法	種別	割合	備　考		
	課題完成度	50%	提出課題の完成度を評価する		
	リサーチ	10%	制作準備と過程を評価する		
	プレゼン	30%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス　観察と描画		魅力のある線を描けるようになる		
2回	鉛筆によるスピードスケッチ1		遠近法を習得し、パース狂いのない立体が描けるようになる		
3回	鉛筆によるスピードスケッチ2		対象物をよく観察し忠実にスケッチできる		
4回	鉛筆によるスピードスケッチ3		テーマを理解しオリジナルデザインのスケッチが出来る		
5回	鉛筆によるスピードスケッチ4		鉛筆のトーンを使って立体的なスケッチが出来る		
6回	学外デザイン展示会見学		外的刺激を受ける事でデザインの幅を広げる事が出来るようになる		
7回	アイディアスケッチトレーニング1		テーマを理解しオリジナルデザインのスケッチが出来る		
8回	アイディアスケッチトレーニング2		テーマを理解し5分/枚程度のオリジナルデザインのスピードスケッチが出来る		
9回	サムネイルスケッチ1		サムネイルスケッチの意図を理解し、必要最低限のテーマで表現できる		
10回	サムネイルスケッチ2		サムネイルスケッチの意図を理解し、必要最低限のテーマで魅力的でスピーディに表現できる		
11回	レイアウトスケッチ1		三面図の考え方を利用しレイアウトスケッチが出来るようになる		
12回	レイアウトスケッチ2		レイアウトスケッチ原図を基に彩色できる		
13回	レンダリング1		レンダリングの意図を理解し下絵を仕上げる事が出来る		
14回	レンダリング2		レンダリングをリアルに仕上げる事が出来る		
15回	プレゼン　評価		1年次以降の立体系実習のスケッチによるアイディア表現を高レベルで表現できるようになる		